

々は満腔の悦びを察し得ないものである。吾々は党の基礎を堅実にするにめ凡ゆる努力をするものである。

日本の労働階級は初めて階級的党をもつことが出来た。此に於て益々吾々の團結力は集中化され、そして我々は飽くなき資本の攻撃に抵抗し得るであらう。その事は吾々の生活を改善し得ることであり、吾々の自由を伸張することであり、そして吾々の解放と獲得のことである。

本大會は日本労働組合評議會中央委員會の指示を受けて、本組合所属一般組合員は党に加盟することを決議する。

悪法案反對に關する決議案

本部提出 説明者 日下部千代一

決議

ハルジヨアジは昨年の第五十議會に治安維持法を制定し、本年の第五十一議會に於ては労働組合法案、争議調停法案、暴威取締令等を制定せんとしてゐる。彼等は斯くの如き法律を制定し、労働者に極端なる压迫を加へて吾等の階級的完全なる大同團結を妨げ、労働者を四分五裂の

無力状態に置き、極端なる榨取を行ふことによつて、資本主義の安定を保たうと焦つてゐる。吾々は斯くの如く無政府主義、共產主義取締に名を藉りて労働階級を弾圧し、組合の解散、決議の取消、會計監督権、組合の聯合又は合同禁止等の暴圧権を有し、資本家が解雇の自由を有し、団体交渉権を否認し、又は罷業の自由を全く奪ひ去り、吾々無産階級の利益を破壊し生活を脅かさんとする之等一切の悪法に對して本大會は断乎として反對することを決議す

実行方法

- 一 既に制定されたる治安維持法に對しては、全国各無産者団体と協力して継続なる撤廢運動を行ふこと、
- 二 今議會を通過せんとしつゝある労働組合法案、争議調停法案、暴威取締令に對しては、日本労働組合評議會拮据中央委員會の決議に基づき、他の無産団体と協力して、通過阻止の運動を行ふこと、
- 三 今時に労働組合の組織活動に自由なる組合法の獲得運動を行ふこと、

産業別救正理に關する決議案